

3分間の自分ごと体験

# 災害教育VR

押し寄せる津波や河川氾濫などの恐ろしさを、バーチャル空間でリアルに体験することにより、「他人ごと」ではなく「自分ごと」として捉えられるようになります。

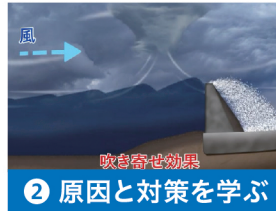
## 災害教育VRのコンセプト

VR体験の特徴は、災害を「アタマで理解する」のではなく、「ココロやカラダで体感する」ことにあります。バーチャル空間でリアルに体験することにより、災害を「他人ごと」ではなく「自分ごと」に。

ハリウッド映画やゲームで採用される王道のシナリオ展開。体験者の防災意欲を駆り立て体験効果を最大化。



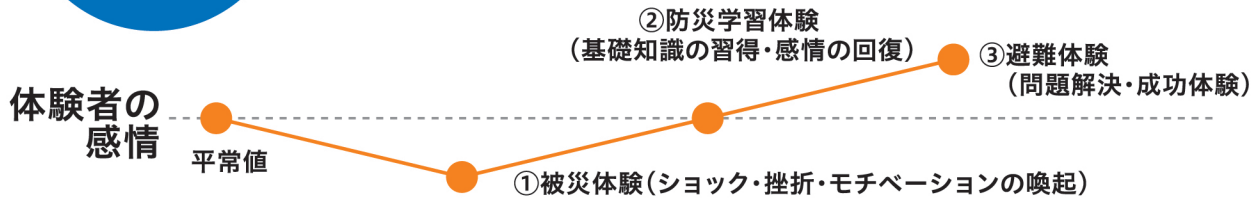
① 被災する



② 原因と対策を学ぶ



③ 命を守る



## VR演出のポイント

おとなとこどもの目線の違いによる危険性の違いや、VRコンテンツで陥りやすい視点の迷子にならないような対応、危険性をより伝わりやすくする効果音など、誰にでも伝わりやすい映像となるよう留意して制作します。

### 選べる2つの視点 おとな目線・こども目線

VRの最大の特徴は自分ごととしての災害の体験。おとなの目線とこどもの目線。体験者の特徴に合わせた被災体験を提供します。



おとな目線イメージ



こども目線イメージ

### カーソル・矢印などによる視点の誘導

VR映像の中にカーソルや矢印など、視点を誘導するガイド情報を表示。体験者の視線を誘導し、効果的な体験ができるよう設計します。



カーソル・矢印を表示することで注目させるシーン

## 災害の再現性

水の表現に定評がある高精細な3DCGを制作できる環境を採用。豪雨や津波をリアルに再現。



TOKYO VIRTUAL HAZARD -風水害 - 豪雨時の雨と路面の表現



TOKYO VIRTUAL HAZARD -風水害 - 室内浸水時の表現



# TOPPAN NEWNORMAL

デジタルテクノロジーで共に創る  
ニューノーマル社会における  
新しいコミュニケーション  
詳しくは下のQRコードから!



凸版印刷オリジナルキャラクター  
小石川 彩

TOPPAN 株式会社

<https://www.toppan.com/ja/>

さがそう、  
あなた好みの  
暮らし方。

©TOPPAN 2022.6 K 2